

平成 27 年度第 10 回定例理事会抄録

日時：平成 28 年 2 月 20 日（土）13：04～17：23

場所：一般社団法人日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：中村（会長）、荻原、香山、土井（副会長）、宇田、小林毅、小林正、陣内、藤井、三澤、山本（常務理事）、大庭、川本、座小田、佐藤孝、清水兼、清水順、高島、谷、二神、（理事）、古川、長尾、早川（監事）

理事会の求めによる出席：西出、渡邊忠、谷川、山崎、石橋、小賀野、佐藤大（委員長）、岡本（財務担当）、大場（都道府県士会連絡協議会会長）、市川（辻・本郷税理士法人）

## I 報告事項

1. 12 月までの収支について（香山財務担当副会長・市川）収入は 81.58%、経費の執行率は 65.8%となっている。3 月末予測は 1,000 万円～3,000 万円の赤字が見込まれる。
2. 『作業療法白書 2015』の構成案について（荻原事務局長・小賀野企画調整委員長）構成、執筆者を確定した。原稿締切は 5 月 9 日。アンケート集計のデータは各理事に配信する。
3. 課題研究における協力施設との契約書式について（小林正学術部長）課題研究における協力施設との委託契約書式と会計処理を定め、共同研究が可能な仕組みをつくった。
4. 認定作業療法士の階層性および活用方法の検討について（答申）（陣内教育部長）諮問を受けていた検討結果を答申としてまとめた。
5. 全国研修会運営の外部委託に関する見積書について（陣内教育部長）複数のパターンについて見積を取った。平成 28 年度は業務の 8 割程度を外部委託する。
6. 提出した要望書について（山本制度対策部長）以下の要望書を厚生労働省保険局医療課に提出した。
  - ①リンパ浮腫指導管理料の算定職種への作業療法士の職名追記のお願い
  - ②心大血管疾患リハ医学管理料における標準的な実施時間の修正について
  - ③「身体疾患を有する認知症患者のケアに関する評価」における作業療法士の活用について
  - ④重症精神疾患患者に対する集中的な支援の推進
7. 日本リンパ浮腫学会の理事就任について（中村会長）2 月 28 日設立総会が開催される。
8. 企画中の広報媒体について（荻原広報部長）「作業療法」について映像作成を準備して

いる。2016 年度版作業療法啓発ポスターを作成する。

**9. 国際部関連の報告事項**（藤井国際部長・石橋 WFOT 第一代理）

- ①第 50 回日本作業療法学会、第 7 回国際シンポジウム 9 月 10 日に開催予定。
- ②APOTRG Executive Team (ET) Meeting 4 1 月 27 日開催の会議に参加した。
- ③第 1 回 JANNET あり方検討会の参加報告 1 月 20 日開催の検討会に参加した。

**10. 47 都道府県委員会内におけるワーキンググループ活動の開始について**（宇田 47 都道府県委員長）4 班のワーキンググループを構成し、活動を開始する。

- 11. 会長及び業務執行理事の 1 月期活動報告** 書面報告
- 12. 協会各部署の 1 月期活動報告** 書面報告
- 13. 渉外活動報告** 書面報告
- 14. 日本作業療法士連盟報告** 書面報告
- 15. 訪問リハビリテーション振興財団報告** 書面報告
- 16. 認知症初期集中支援チームにおける作業療法士の活用について** 書面報告

**II 審議事項**

〈今回の理事会で決定すべき事項〉

- 1. 社員総会への電子決議システムの導入について**（荻原事務局長・佐藤大社員総会運営委員長）挙手・書面決議は集計に時間を要するため、電子決議システムを導入。 →承認
- 2. 諸規程の整備について**（荻原事務局長）
  - ①社員総会運営規程（改正案）電子決議システム導入に伴う改正と不十分と考えられる条項について修正を加える。 →承認
  - ②研究費等の不正使用防止対策（案） 研究機関として応募するにあたり、研究費等の不正使用防止対策を作成した。 →承認
- 3. 特別表彰審査結果報告と特別表彰者の選出について**（香山表彰審査会委員長） 審査の結果、推薦のあった方のうち 1 名を特別表彰する。 →承認
- 4. 会員の入退会及び平成 28 年度休会申請者の承認について**（荻原事務局長）会費未納による会員資格喪失後の再度入会希望者 13 名。未納会費は精算済み。死亡退会 3 名。平成 28 年度休会申請者 639 名。 →承認
- 5. 日本作業療法学会について**（小林正学術部長） →承認
  - ①第 52 回日本作業療法学会学会長の選任 第 52 回学会長として宮口英樹氏を選任する。

- ②第 53 回日本作業療学会開催地の選定 第 53 回学会開催地を福岡とする。
- ③学会事前参加登録の際のクレジット決済導入 第 50 回学会よりクレジット決済導入
6. 「作業療法学全書」の巻立て(案)について(荻原作業療法学全書編集委員長)検討を重ね、巻立て案をまとめ、各理事からの意見を伺った。 →承認
7. 教育関連審査の結果について(陣内教育部長) →承認
- ①認定作業療法士認定および更新審査ならびに認定作業療法士取得研修の水準審査の結果 認定申請 36 名、更新申請 23 名、計 59 名、共通 4 研修を可とした。
- ②平成 27 年度第 4 回臨床実習審査の結果 認定申請 90 件、施設認定 7 件を可とした。
- ③認定作業療法士資格認定試験の結果および認定証の発行 受験者 5 名、合格者 5 名。
- ④専門作業療法士資格認定試験の結果および認定証の発行 受験者 16 名、合格者 16 名。
8. 平成 28 年度の役員執行体制について(中村会長) 3 月の理事会に提案する。
9. 外部顧問について(中村会長) 来年度は外部顧問を置かない。 →承認
10. 常務理事会の議題について(中村会長) 常務理事会議題を①指定規則について②協会の「作業療法の定義」改定について③役員改選方法の変更について、とする。 →承認
11. その他 藤井理事：台湾で発生した地震に対するお見舞いを協会から行う。 →承認  
(継続して審議する事項)
12. 平成 28 年度社員総会議案書(事業報告・事業計画)案について(荻原事務局長) 担当部署だけではなく、全体について確認していただき、疑問、意見をいただきたい。
13. 平成 28 年度予算案について(香山財務担当副会長・岡本財務担当・市川)
- ①各部署の予算削減案 予算削減案がまとまった。最終的には 3 月理事会で審議する。
- ②理事会資料の事前閲覧、データ通信費の軽減、ペーパーレス会議に向けての具体策 適切な機器の導入により、来年度からペーパーレス会議に移行する。 →承認
14. 組織率向上の取り組みについて(荻原事務局長) 47 都道府県委員会と連携して進める。各養成校へ経年の入会率等の情報を伝える。3 月の理事会で具体策について審議する。